

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日:2023年11月1日

事業所名:こども発達サポートCOCOLABO

サービス種類:児童発達支援・放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	必要に応じて、1階と2階に分散したり密になる事を避けている。また個人に応じてパーティションで部屋を区切ったりしている。	十分に確保されている。	今後も現状通り、危険が無いように臨機応変に対応する。
	2 職員の適切な配置	しっかりと行っている。	十分に確保されている。	現状維持。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	視覚支援や特性に応じて過ごしやすい環境を整えている。	整っている。	その都度、設備環境を職員間でチェックしながら、改善箇所は改善していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	整理整頓やクールダウンを行える場所を確保している。	確保できている。	現状維持。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日、終礼時にその日の出来事や対応方法などを話すようにしている。		現状維持。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施されていない。		必要であれば今後検討を行う。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	加古川市からの案内のものは積極的に参加を心掛けている。		引き続き、積極的に参加する。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	半年に一度、必要に応じて期間を短くしたり個々に合わせて行っている。		現状維持。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	実施している。	実施されている。	現状維持。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	実施している。		現状維持。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	実施している。	実施されている。	現状維持。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	実施している。毎日のプログラムを担当制にしたりし、職員間での振り返りも行われている。		現状維持。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	お仕事時間に合わせた送迎や送迎場所を勤務先、祖父母宅に変更したりしている。	季節に合った行事などもあり、楽しく通所できている。	現状維持。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	実施している。職員間の連携がしっかりと取れている。		現状維持。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	前日から把握できるように担当の職員は前もって予定を組み、落ち着いたより良い支援のために環境を整えている。		現状維持。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	しっかりと実施されている。		現状維持。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	実施されている。		現状維持。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	実施されている。職員間での会議も行われている。		現状維持。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	声がかかった場合は必ず参加できるようにしている。		現状維持。積極的に連絡を行っている。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし。		該当なし。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし。		該当なし。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	実施している。		現状維持。積極的に連絡を行っている。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	移行支援に該当する児童はなし。		該当児童なし。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	実施している。		現状維持。
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	福祉関係を目指す高校生との関りはある。	実施されている。	今後も交流の機会があれば、なるべく参加したい。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	11月に初めての参加を予定している。	記載なし。	今後も前向きに参加したい。
1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	実施している。	実施されている。	現状維持。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	実施している。	実施されている。	現状維持。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングは実施していない。	記載なし。	必要に応じて実施を検討したい。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や連絡ノートを通して実施している。	十分にフォローしてもらっている。	現状維持。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	実施している。	実施されている。	現状維持。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	初めての開催を予定している。	記載なし。	11月に開催。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情受付はなし。	記載なし。	必要に応じて対応を行う。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	実施している。	実施されている。	現状維持。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月実施している。	実施されている。	現状維持。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	実施している。	実施されている。	現状維持。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアル未策定であるが、周知徹底は実施している。	記載なし。	各マニュアルの作成を行っている。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	実施している。	実施している。	現状維持。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	実施している。		研修に積極的に参加してする。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束を行う必要のある児童は在籍していない。		必要に応じて対応を行う。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	医師の指示所と保護者からのメモを見えるところに貼っている。		現状維持。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	作成は行っていないが、日々共有し改善活動をしている。		現状維持。